

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	ビジネスマナー I		(TCM115)
講義名（コード）	TCM_ビジネスマナー I		(TCM115)
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	1学年
対象コース	日中医療通訳コース	単位数	2
授業担当者	川本 千陽 米村 真識	時間数	30
成績評価教員	川本 千陽	講義期間	春学期
実務者教員		履修区分	必修
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	医療現場におけるマナーについて学ぶ。
全体の内容と概要	病院内で使用する日本語表現を中心に、敬語表現をしっかり使える学んでいく。
授業時間外の学修	授業内容の復習及び、資格取得に向けて必ず自学自習すること。
履修上の注意事項等	出席が2/3以上の場合のみ成績評価を行う。満たない場合は単位不合格になる。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件	2/3以上の出席		
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	日本の病院でのルールとマナーを学ぶ	病院でのルールとマナー①
2	日本の病院でのルールとマナーを学ぶ	病院でのルールとマナー②
3		演習問題
4	日本の病院でのルールとマナーを学ぶ	病院でのルールとマナー③
5	日本の病院でのルールとマナーを学ぶ	病院でのルールとマナー④
6	日本の病院でのルールとマナーを学ぶ	病院でのルールとマナー⑤
7	就職活動でのマナーについて学ぶ	就職活動 マナーと身だしなみについて
8	就職活動全体の流れを把握し日本での注意点について考える	就職活動 就職活動の流れについて
9	就職活動をする際に必要な基本的な敬語力を身につける	就職活動 敬語①
10	就職活動をする際に必要な基本的な敬語力を身につける	就職活動 敬語②
11	就職活動をする際に必要な基本的な敬語力を身につける	就職活動 敬語③
12	就職活動で必要な会話について正しい敬語で話せるようになる	就職活動 会話マナー①
13	就職活動で必要な会話について正しい敬語で話せるようになる	就職活動 会話マナー②
14		前期期末試験
15		前期期末試験 FB

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	留学生のための就職活動テキスト
参考文献・資料等	
備考	